

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)				②充足件数 (常用、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	536件	6,131件	519件	103.3%	596件	6,510件	574件	103.8%	136件	1,890件	149件	91.3%
延岡	190件	2,183件	269件	70.6%	166件	2,007件	231件	71.9%	25件	539件	48件	52.1%
日向	112件	1,479件	149件	75.2%	115件	1,419件	152件	75.7%	31件	403件	30件	103.3%
都城	288件	3,146件	296件	97.3%	265件	3,053件	284件	93.3%	73件	1,059件	79件	92.4%
日南	93件	1,021件	115件	80.9%	78件	910件	103件	75.7%	19件	311件	28件	67.9%
高鍋	148件	1,543件	117件	126.5%	118件	1,338件	94件	125.5%	18件	411件	20件	90.0%
小林	98件	1,281件	104件	94.2%	96件	1,214件	111件	86.5%	20件	342件	19件	105.3%
宮崎 労働局計	1,465件	16,686件	1,569件	93.4%	1,434件	16,369件	1,549件	92.6%	322件	4,955件	373件	86.3%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】

<前年同月比>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	76.9%	66.5%	41.7%	184.6%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	79件	860件	50件	158.0%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	36件	554件	40件	90.0%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	126.7%	96.0%	116.7%	108.6%
⑤正社員求人数	1,932件	20,427件	1,798件	107.5%
⑥正社員就職件数	259件	3,043件	273件	94.9%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	12件	184件	20件	60.0%

ハローワーク延岡

重点指標	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	6件	116件	7件	85.7%
②正社員求人数	451件	5,304件	426件	105.9%
③正社員就職件数	86件	1,084件	97件	88.7%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	4件	55件	1件	400.0%

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

ハローワーク日向

重点指標	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	7件	87件	2件	350.0%
②正社員求人数	300件	3,505件	312件	96.2%
③正社員就職件数	58件	716件	82件	70.7%

ハローワーク日南

重点指標	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	5件	53件	6件	83.3%
②正社員求人数	232件	2,165件	188件	123.4%
③正社員就職件数	52件	522件	53件	98.1%

ハローワーク都城

重点指標	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	14件	218件	35件	40.0%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	111.1%	96.0%	100.0%	111.1%
③正社員求人数	926件	10,387件	818件	113.2%
④正社員就職件数	160件	1,801件	161件	99.4%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	14件	145件	6件	233.3%

ハローワーク高鍋

重点指標	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	9件	111件	6件	150.0%
②正社員求人数	304件	3,356件	229件	132.8%
③正社員就職件数	76件	753件	66件	115.2%

ハローワーク小林

重点指標	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	4件	88件	6件	66.7%
②正社員求人数	323件	3,527件	289件	111.8%
③正社員就職件数	49件	702件	57件	86.0%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)			②充足件数 (常用、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	6,131件	6,556件	93.5%	6,510件	6,944件	93.7%	1,890件	2,183件	86.6%
延岡	2,183件	2,428件	89.9%	2,007件	2,171件	92.4%	539件	602件	89.5%
日向	1,479件	1,854件	79.8%	1,419件	1,749件	81.1%	403件	469件	86.0%
都城	3,146件	3,556件	88.5%	3,053件	3,542件	86.2%	1,059件	1,137件	93.1%
日南	1,021件	1,224件	83.4%	910件	1,047件	86.9%	311件	395件	78.7%
高鍋	1,543件	1,739件	88.7%	1,338件	1,463件	91.5%	411件	490件	83.8%
小林	1,281件	1,444件	88.7%	1,214件	1,306件	93.0%	342件	375件	91.1%
宮崎 労働局計	16,686件	18,801件	88.8%	16,369件	18,221件	89.8%	4,955件	5,652件	87.7%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	66.5%	64.0%	95.6%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	860件	464件	185.3%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	554件	585件	94.7%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	96.0%	112.6%	85.2%
⑤正社員求人数	20,427件	19,065件	107.1%
⑥正社員就職件数	3,043件	3,299件	92.2%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	184件	178件	103.4%

ハローワーク延岡

重点指標	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	116件	96件	120.8%
②正社員求人数	5,304件	5,182件	102.4%
③正社員就職件数	1,084件	1,218件	89.0%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	55件	61件	90.2%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	87件	90件	96.7%
②正社員求人数	3,505件	3,310件	105.9%
③正社員就職件数	716件	869件	82.4%

ハローワーク都城

重点指標	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	218件	242件	90.1%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	96.0%	103.1%	93.1%
③正社員求人数	10,387件	9,867件	105.3%
④正社員就職件数	1,801件	1,950件	92.4%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	145件	115件	125.6%

ハローワーク日南

重点指標	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	53件	41件	129.3%
②正社員求人数	2,165件	2,153件	100.5%
③正社員就職件数	522件	598件	87.3%

ハローワーク高鍋

重点指標	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	111件	87件	127.6%
②正社員求人数	3,356件	3,027件	110.9%
③正社員就職件数	753件	820件	91.9%

ハローワーク小林

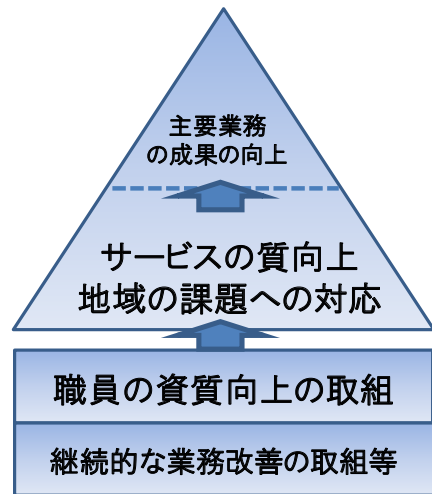
重点指標	R3年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	88件	143件	61.5%
②正社員求人数	3,527件	3,105件	113.6%
③正社員就職件数	702件	780件	90.0%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)